

報道機関各位

青森県農林水産部農林水産政策課長
(公印省略)

鳥獣被害対策のモデル集落（新郷村）における対策検討ワークショップの実施について

県では、今年度、鳥獣被害が多く確認されている中山間地域の農山村集落において、鳥獣被害対策の基盤となる生息環境管理の取組（収穫残渣の適正処理、緩衝帯整備、放任果樹伐採等）を推進するため、県内 2 地域にモデル集落を設置し、専門家を交えた座談会や集落点検、生息環境管理の実践等を通じて、農業者を含む集落住民が主体となった被害防止活動の普及を図ることとしています。

この一環として、下記のとおり、新郷村川代地区において、集落ぐるみで実践する環境管理活動の内容を検討するためのワークショップを開催しますので、取材してくださるようお願いします。

記

1 日時

令和 8 年 9 月 11 日（金） 13：30～15：30

2 場所

都市農村交流センター「美郷館」（新郷村戸来字風呂前 10）

3 内容

現地調査や集落点検の結果を基に、集落ぐるみで実践する環境管理活動の内容を検討する。

4 取材申込方法

令和 8 年 9 月 10 日（木）16 時までに産業技術・防疫グループへ電話等で申込み願います。

報道機関用提供資料	
担 当 課 担 当 者	農林水産部農林水産政策課 産業技術・防疫グループマネージャー 竹澤 裕
電話番号	直通 017-734-9702 内線 5040
報 道 監	農林水産部 次長 内山 真人（内線 4966） 次長 相馬 宏伊（内線 4967）